

## 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	官民連携による長期滞在化をめざした誘客コンテンツ造成事業
事業主体 (連絡先)	諏訪市観光課
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,992,000 円 (うち支援金: 2,393,000 円)

### 事業内容

令和3年度に作成した「諏訪市観光ランドデザイン」をベースに、行政のみならず様々な民間の担い手によるプロジェクト創出からの観光活性化をめざし、民間の動きを支援しながら地域を巻き込んだ民間主体の観光地づくりを推進する。

#### 1. 観光事業者や新たなキーパーソン、市民団体等が参画するプラットフォームの形成

- ①キックオフイベント: 令和4年8月31日
- ②観光ひらめきセミナー: (第1回) 令和5年1月27日  
(第2回) 令和5年2月6日
- ③WEBプラットフォーム構築: 観光PR動画、電子ブック、上記①、②の動画アーカイブ化、補助金活用事業者の紹介

#### 2. 「SUWAらしい」観光地に向けた誘客コンテンツ造成事業補助金



【観光ひらめきセミナーの様子】

### 【目標・ねらい】

- ①地域全体の観光意識の向上
- ②官民連携プラットフォームの構築
- ③民間主体の誘客コンテンツ造成

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①キックオフイベントと観光ひらめきセミナーにおいて民間事業者や市民団体、学生など合計85人が参加し、専門的な講演や意見交換など交流の場となったことで観光意識の向上につながった。
- ②WEB上でプラットフォームを構築したことにより、地域で目指すゴールが明確になると同時に、行政と民間・市民が観光を切り口としたタッチポイントとなることができた。
- ③誘客コンテンツ造成事業補助金について、市内民間事業者・市民団体から5件の申請があった。諏訪湖と霧ヶ峰、サイクルツーリズムの推進など、諏訪市観光ランドデザインに基づいた民間主体の誘客コンテンツ造成を推進することができた。

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

- ・キックオフイベント、セミナーにおいて目標とおりの人数が参加した。
- ・補助金の申請件数と補助金額ともに目標値を達成した。
- ・さらなる地域住民への周知と参加を促す必要がある。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

初年度は諏訪市観光ランドデザイン実現に向けた基盤づくりと位置付けることができた。今後は官民連携のプラットフォームの強化や補助金制度の拡大などを実施することで、民間主体の観光地づくりの仕組みを地域へ定着させていくことを目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある